

※※ 2020年度 入学試験問題（第1回A） ※※

国 語

注 意 事 項

2教科入試（国語・算数）

1. 試験時間は50分間です。
2. 問題は1ページから13ページまであります。
3. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

4教科入試（国語／社会・算数／理科）

1. 試験時間は、国語・社会あわせて50分間です。
2. 国語は問題□のみ解答して下さい。
3. 国語の答えは□のみ解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

毎日いそがしく働いている人が、休日や夏休みに、ちかくの山や野原にでかけ、日をあびながら、あちこちで野鳥にであったり、トンボをみつけたりすると、小さなころをおもいだします。

そういえば、田舎いなかにいったときホタルをみて、手にとめたのに熱くないのがふしぎだったとか、カエルがのどをふくらまして鳴いているのがおもしろいとおもったのは、いつくらいだったかなと……。

でも、こういうおもいでをもっているのは、みなさんの両親や先生たち以上の人で、みなさんには、こういう経験をもっている人は少ないかもしれません。

ただ、日本には昔からホタルのすきな人が多く、少なくなったり、まったくいなくなってしまった場所で、ホタルを昔のように飛ばしたいと活動している人や団体が、数多くあります。

いま、^①水辺の自然を守る会のシンボルのひとつが、ホタルだとおもいます。

^②こういう活動は、自分でたしかめ、協力して生きものを復活させたいという目的をみんなで実現させることで、ぜひ、さかんにやってほしいとおもいます。

A、どのようにおすすめしたらいいかということですが、この本のはじめに書いたホタルの一生と、第三章に述べた「生きるための条件」を読んで、ホタルと、そのすみかの条件をよく理解していただきたいのです。

この条件と、その場所の状態を比べて、ちがっていることはなにか、どうしたら、それを^(a)改善できるかを順番にかんがえて、やってみてください。

川をきれいにするのはたいせつで、ゴミを掃除するのは当然です。しかし、底の石には、わたしたちの目にはきたないとおもえるものの中に、^{*}カワニナのえさになる植物性プランクトンもいます。ザリガニも多すぎればとらないと、巻貝が食べられてしまいます。コイは^(b)雑食でなんでも食べますから、いれてはいけません。

残念なことに、^{*}ヒルだけを退治する方法はありませんが、夜、流れをみまわるとヒルが動いているのがみわかりますし、昼間、川底の石をひっくりかえせば、ぴたっとはりついていきますから、それをとるほかありません。

岸の土はどうですか。植物が生えていて上をおおっていますか。雑草を刈^かつて、きれいにしたい気もちはわかりますが、それでは上陸した幼虫が蛹^{まて}になるのはむずかしくなります。

B、人のみた目できれいにするのが、かならずしもホタルにはよくないこともあるのです。

また、目にみえない条件もあります。第一に^③水質で、流れる水はきれいにみえますが、その中に、わたしたちが毎日つかっている合成洗剤が、どのくらいはいつているかが問題です。

この、洗剤のごくうすい溶液^{ようえき}の中に幼虫をいれて飼^かつてみると、洗剤の種類によって差はありますが、二日後くらいから、つぎつぎに死んでいくのがわかつています。

以前、農薬が問題になったころより現在の農薬は、ずっと生きもののかんがえてつくられていますから、よわくなっています。

C 小動物にとって、毎日、わずかでも農薬や洗剤が水の中にあれば、害がないわけはありません。それは、時間の問題です。

その流れに家からの排水が、じかにはいつていけば、残念ながらホタルの幼虫は死にますし、カワニナもいなくなります。

川の両がわの状態もたいせつなことで、ゲンジボタルは暗い流れの上空を飛びかいます。

これは、水面からしめった空気があがってきて、両岸に生えている竹や木につつまれた空間を、ホタルがえらんでいるのです。わたしは四国を調査したとき、すこし高いところから溪流^{けいりゅう}をみたことがあります。「これはホタルの川だ」と、おもわず声をあげたのをおぼえています。

曲がりくねっている流れの上、約二〜五メートルの空を、流れと同じように曲がりくねって飛んでいるホタルの数が多いので、^④まるで光の川のようにみえたのです。

これは、^⑤岸の両がわの木が、つつみこむようにならんでいて、そのしめった空気を逃がさないからです。

上空を飛んで木の外にでたホタルをみていると、もどつてきます。きっとホタルは、空気中の湿度をはかっているのです。

もちろん、両岸の林は昼間、成虫がじつととまって休む場所になっているのですから、そのためにもなくてはならないのです。

野原も林もきえて、つぎつぎに住宅が建ち、小川も下水になって、小さな生きものがすめる場所は、どんどんせまくなっています。

これからは、もっと自然がなくなってしまうかもしれません。

町や市、それに国や県が、ここは自然のままのこしておこうという場所をきめ、そこは絶対に手をつけなとか、農薬をつかわないで田んぼや畑をつくり、雑木林も手入れをして、昔の農村にするという方針を実行しなければいけないとおもいます。

カヤハエがいないと、トンボもカエルもいなくなります。すると、野鳥も少なくなります。

ホタルは、光って美しいから話題になりますが、カワニナのところで話したように、いろいろな生物がみんな関係しているのです。とくに生きものは、じつさいにすんでいる場所で見ないと、^⑥ テレビやパソコンの画面だけでは、絶対理解できないとおもいます。

しかも、こうした体験を幼児から小学生ぐらいのあいだにしないと、みんな「虫は気もちわるい」とおもいこんで、大きくなってからでは、その先入観を変えられないとおもうのです。

そういえばちかごろ、各地で「ホタルの里親制度」といって、希望する人たちに、^{※ふか} 孵化させた小さなホタルの幼虫を家の水槽で飼ってもらい、大きくそだててから川に放す運動がおこなわれているのをききました。

わたしは、子どもたちが水槽の中で幼虫をみつめ、カワニナをどのように食べるのかを観察するのは、すばらしいとおもいます。

ただ、ちよつと問題だとおもうことがでてきました。飼ういじょうは、どこからかカワニナを^(c) 採つてこなければならぬのですが、それは、どこで手にいれているのでしょうか。

カワニナもいっしょにそだてる方法を教えているのでしょうか。

また自然では、翌年の四月ごろまで、幼虫は約九か月間を、いろいろな生物との関係や水質の問題をのりこえて成長し、大きくなったものが上陸しますが、水槽の中には、えさの巻貝がたくさんいて、敵もあらわれないので、家畜と同じように成長できません。

D、成長した幼虫を春に放すと、幼虫はほとんどカワニナを食べずに、^{※うか} まもなく上陸し、蛹になって羽化するはずですが。

家の中で幼虫やカワニナをみることで親しみがわき、ホタルを知るために役に立つのはまちがいないのですが、その場所の環境とはきりはなされ、家の中の水槽で大きくなった幼虫が放され、結果として、たくさんホタルが飛びかかって、みんながよろこびあうのはいいことでしょうか。

みんなが努力したおかげで、たくさんホタルができるのは、その場所の環境を守るためであって、「環境」と無関係なホタルでもたくさんだせば、ホタルを守ったり、自然とのふれあいを深めているとかんがえるのは、^⑦ おかしいのではないのでしょうか。

ホタルの^(d) 生態を知る方法として、幼虫を飼育する経験はたいせつなので、少ない幼虫を短期間、学校や家で飼うのはいいのですが、九か月の幼虫期間のうち、一、二か月飼ったら流れにもどし、それが翌年、どのくらい羽化するかによって、はじめて、その場所の環境を知る手がかりにできるので、ぜひ飼うのを短期間にしてほしいのです。

もうひとつ、最近知ったニュースで気になることがあります。

それは、国内の各地に^⑧ 高速道路をもつとふやす計画があつて、一部では工事がどんどんすすめられていることです。

技術が開発されて、大きな機械をつかうために、山にトンネルをあけ、あいだの畑や家の上を、高い橋のような形で高速道路が通されるそうです。

これができる、自動車の通行は便利になり、人間の生活は、もつと豊かになるでしょう。

でも、それを想像すると、山と山のあいだには、かならず溪流があつて、ホタルがたくさん飛んでいるところもあるにちがありません。

一日じゅうたくさん自動車が通つていると、それがホタルの飛んでいるところより、もつと高くても、びゅんびゅん風がふいて、それまでじかだつた谷の空気が変わるでしょう。それに排気ガスがふりますし、路面に落ちたオイルなどが下の流れにはいつたら、ひとたまりもありません。

夜は、明かりがひと晩じゅうたえまなく^(e) 往復してあるので、暗やみはなくなり、ホタルが飛びかうのに影響するでしょう。

もう四〇年ちかく前に刊行された『沈黙の春』^(ちんもく) という本の中で、^{*}レーチェル・カーソンは「人間という生物が、恐るべき力を手にいれて自然を変えようとしている……」と、すでに述べています。

けつして道路だけの問題ではありませんが、いま、なんとかしなければ、^⑨人間が自然をこわしていることが、じつは人間自身をこわしているのだということ、ひとりでも多くの人に、はやく気づいてもらいたいと心からおもいます。

(矢島 稔「ホタルが教えてくれたこと」より)

※出題の都合上、一部表記を改めた箇所^(かしよ)があります。

〔語注〕

※カワニナ……………ホタルの幼虫のえさとなる巻貝。

※ヒル……………水中や森に生息する生物。小動物を食べたり大型動物の血を吸ったりする。

※孵化……………卵からかえること。

※羽化……………羽が生えて成虫になること。

※レーチェル・カーソン……………アメリカの生物学者。農業による深刻な環境問題を告発した。

問1 〜〜線(a)〜(e)の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問2

A

 〽

D

 に当てはまる言葉として適切なものを次のア〜オの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア つまり イ あるいは ウ では エ しかし オ そして

問3 線①「水辺の自然を守る会のシンボルのひとつが、ホタルだとおもいます」とありますが、ホタルがシンボルとなる理由を三十字以内で説明しなさい。

問4 線②「こういう活動」とはどのような活動ですか、説明しなさい。

問5 線③「水質」とありますが、ホタルの成長にとってどのような水質が必要かを二十五字以内で説明しなさい。

問6 線④「まるで光の川のようにみえたのです」に用いられている表現技法を次のア〜エの中から一つ選び、記号で答えなさい。
ア 倒置とうち イ 比喩ひゆ ウ 体言止め エ 反語

問7 線⑤「岸の両がわの木」の働きを二つ挙げなさい。

問8 線⑥「テレビやパソコンの画面だけでは、絶対理解できないとおもいます」とありますが、その理由を説明しなさい。

問9 線⑦「おかしいのではないのでしょうか」とありますが、筆者は本来どうあるべきだと考えているかを説明しなさい。

問10 線⑧「高速道路をもつとふやす」ことでホタルに影響を与えるものを次のア～クの中から全て選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア 風 イ 湿気 ウ 溪流 エ 明かり オ 農薬 カ ヒル キ 排気ガス ク オイル

問11 線⑨「人間が自然をこわしていることが、じつは人間自身をこわしているのだ」とありますが、その理由として適切なものを次のア～

エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自然を破壊することによってホタルなどの生きものが減り、人々の心を安らげてくれるものがなくなってしまうから。
イ 人間も自然の一部だと考えれば、自然を壊すという言葉にはすでに人間自身を壊すという意味が含まれているから。
ウ 生きものは自然環境やほかの生物に大きな影響を受けており、環境が破壊されると人間自身の生存も難しくなるから。
エ 自然を破壊することに慣れてしまうと、いずれ人間自身をも破壊することに抵抗がなくなってしまうようになるから。

4教科入試の問題はここまでです。

三 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

夜のうちに雨が降り出していた。

朝起きて2階から外を見ると、雨粒が激しくうちつけ、アスファルト道路は水浸しになっていた。

雨音は聞こえないが、ベランダの手すりの上に跳ねるしぶきの大きさを雨足がかなり強いことはわかった。

昨日、試合をしたあのコートも今は水浸しになっているのだろう。そして、あのにぎやかだった庭球場も、今はひっそりと静まりかえっているのだろう。

リビングに顔を出した時、母は台所にいた。

小太りの母は、お^(a)セジにも似合うとは言えない^(b)ハデな色あいのコンビニの制服をいつものように着ていた。

少し開いた和室のふすまから、眠っている父の背中が見えた。

ぼくはいつものように黙ったまま朝食を取った。

つけっぱなしになっているリビングのテレビでは男性と女性のアナウンサーがにこにこ笑いながら何かをしゃべっている。時々、現れる色鮮やかな字幕だけを目で追いながら、御飯を口に運んだ。

台所の片づけが済んだ母は、テーブルの斜め前に座った。そして、ぼくと同じようにテレビに目をやった。

店のこと、客のこと、そして父と母のこと。ぼくは母に話しかけるべきことを頭の中で^(c)ナラべてみた。

けれどいざ言葉にしようとするといつものように急に全てが面倒くさくなる。喉から声を絞り出すこともそうだったが、その声にたぶん母が懸命に集中しようとするのが重く感じられた。

結局ぼくは、全ての言葉を飲み込み、黙々とテレビの画面を見続けた。

母がぼくの視野に入るように手を振った。見ると母の口元が動いている。

「学校、どう？」

おそらくそう尋ねたのだろう。ぼくは曖昧に頷き、そしてまたテレビに視線を戻した。

学校に出かける時も、まだ雨は降り続いていた。

行き交う人にもまれるようにしてバス通りを歩きながら、制服の胸元のボタンを外した。

① 息苦しくて仕方がなかった。テニスウェアの身軽な感覚が蘇り、いつそう息苦しさが増した。昨日の負け試合がまた頭をよぎった。

雨音と雑踏、車の騒音が補聴器を通して聞こえている。ぼくは、駅前から路線バスに乗り込み、※ろうがっこう聾学校へと向かった。

いつものように遅刻寸前で教室に入った時には、もう早苗は机に向かって朝自習に取り組んでいた。

「相変わらず遅いわね」

早苗はぼくを見ると、あきれたように言った。いつもながら皮肉っぽい手話だ。

「いいよな、おまえは、家、近くてさ」

負けじとこちらも応える。

② 「満員のバスに揺られてさ、人混みのすきまから外の様子をうかがうのって、結構惨めなんだよな。」

B、早苗にも経験してもらいたい

ね」

「何言ってるのよ。家が近いってのもつまらないものよ。それはそれで大変なんだから」

そう訴える早苗の手話は、どこから見ても気楽そうだった。

「またテニスしてたんじゃない？ 顔、さらに真っ黒になったわよ」

早苗とは幼稚部時代からの同級生だ。

昔は、他にも数人同級生がいた。けれど、ひとりふたりと、普通の学校に転校していつてしまい、今この聾学校に残っている中2はぼくたちだけだ。

③ 「テニスもいいけど、勉強もちゃんとやんなさいよ。この前の定期テストひどかったんでしょ？」

「うるせえなあ。終わったテストのことはもういいんだよ」

早苗は肩をすくめ、大げさにため息をついた。

C、そんなにテニスに燃えちゃうのかなあ。テニスってさ、ほら、点を数えるのが大変じゃない。英語で15とか40とか言うんでしょ？

なんかややこしいのよねえ」

「点数なんてわかればいいんだよ。俺は1点、2点って単純に数えるようにしてる。そんな英語なんて使ったことないぞ。要は、先に4点奪えばそのゲームは勝ちなんだよ」

テニスを始めたばかりの頃は、早苗の言うような変な得点の数え方を強制された。

けれど、ファイティーンとかフォーティとか、そんな複雑でしかも似通った言葉を口にされてもぼくにわかるはずも(ア)なかった。

かっこつけた数え方は(4)自分のテニスには不要だった。1点ずつ頭の中で明確に数えればそれでいい。ぼくは、そう割り切って考えるようにしていた。

「へえ、そんなんでいいんだ、テニスって」

珍しく早苗は感心したように頷いた。

本当は、2点差がつくまでさらにゲームは続いていくのだが、そのことはあえて黙っていた。

説明を始めれば、早苗はまたすぐに不満げな表情を浮かべるはずだった。

ずるいようだったが、ただでさえ憂鬱(ユウウツ)な月曜の朝に長々とルールの説明をする気にはなれ(イ)なかった。いつか彼女がテニスをすることがあれば、その時に教えてやればいい。そう思った。

しばらくすると、(d)タンニンの松田先生が教室に入ってきた。去年、※養護学校から転勤してきた男の先生だ。手話も結構できる人だったが、堅(カ)苦しくて面白みが(ウ)なかった。

挨拶をし、連絡事項を確認し、補聴器をチェックする。15分間の相変わらずの朝の会が終わった。

教室を出ていこうとしていた先生が思い出したように立ち止まった。そして、早苗のほうを振り返りながら、

「昼休みにちよつと職員室に来てください」

と素早い手話で言った。早苗は神妙(シムカウ)な顔で頷いていた。

「なんだ、早苗。おまえ、呼び出されるようなことなんかしたのかよ」

1校時目の授業の準備をしながら、ぼくは何気なく尋ねた。

「別に……、何にもしてないよ」

早苗は口ごもりながら目をそらした。

気が付けば、天井の青いパトライトが回りながら光を放ち、1校時目の始まりを知らせていた。

雨はずっと降り続いていた。

D 昨日の真夏日が嘘のようだなと外を見ながら何度も思った。

全ての授業を終え、帰り支度を始める頃になってようやく雨足が弱まり、空に明るさが戻ってきた。

「雨、小降りになったね」

荷物を抱えながら早苗が言った。

⑤「おまえ、やっぱりインテグレートするの？」

聾学校のような特別な学校にいる生徒たちが、普通の学校に転校することをぼくたちはインテグレートと呼んでいた。

早苗が首をかしげ、ぼくのほうを見た。

そんなことを言う気ではなかつたのに、つい手が言葉を作っていた。

「違うぞ。誰も文句を言ってるわけじゃないからな。ただ確認しとこうと思つてさ」

「誰から聞いたの？」

「誰からつて、おまえが先生と話してるのを見てたら大体わかるさ、そのくらい……」

(e) コマった時にいつもそうするように、早苗は前髪を指でつまんだ。

E 「、決めたわけじゃないよ。親が言い出してるだけ」

早苗はぼくなんかとは違って真面目で頭もいい。親が普通の学校に転校させたがるのも当たり前だった。

小学部の6年生の時、クラスメートのひとりが普通の学校に転校していった。早苗と仲が良かった女の子だったので、その時の早苗は痛々しいくらい落ち込んでいた。

けれどぼくはその時、いつか早苗もこの学校を出ていくのだろうと思っていた。

その覚悟だけはずっとしていたつもりだった。

⑥ ぼくは早苗と共に玄関を出ると、いつもそうするように軽く手を挙げて別れた。ぼくはバス停へと向かうため西門のほうに歩き、早苗は正門のほ

うに歩いていった。

振り返ると、彼女の見慣れた後ろ姿が急に小さく弱々しく見えた。

(福田隆浩「熱風」より)

※出題の都合上、一部表記を改めた箇所があります。

〔語注〕

※聾学校……聴覚に障がいのある児童や生徒を対象にした特別な支援をするための学校

※養護学校……視覚と聴覚以外の障がいがある児童や生徒を対象にした学校。現在の特別支援学校。

問1 〰〰〰線(a)～(e)のカタカナを漢字で書きなさい。

問2

A

 〰

E

 に当てはまる言葉として適切なものを次のア～カの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア もし イ ぜび ウ まだ エ きつと オ どうして カ まるで

問3 〰〰〰線ア～エの「なかった」の中から一つだけ違う働きをしているものを選び、記号で答えなさい。

問4 線①「息苦しくて仕方がなかった」とありますが、その理由として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 思うように会話が出来ないことにいら立っているから。

イ 成長したことで制服がきつくなってしまったから。

ウ 雨で湿気が多くなり、服が肌に張り付いてしまったから。

エ 昨日のテニスの試合に負けたことが悔しかったから。

問5 線②「満員のバスに揺られてき、人混みのすきまから外の様子をうかがうのって、結構惨めなんだよな」について説明した次の文の

I Ⅰ (五字) Ⅱ (四字) Ⅲ (二字) に当てはまる語句を指定された字数でそれぞれ本文中からぬき出しなさい。

「Ⅰ (五字) 」は健常者中心の一般社会を象徴し、「人混みのすきまから外の様子をうかがう」ことは障がいを持って生きることの大変さや Ⅱ (四字) を暗示している。また、「ぼく」はそんな生活を Ⅲ (二字) なものと感じている。

問6 線③「テニスもいいけど、勉強もちゃんとやんなさいよ」とありますが、「ぼく」が勉強嫌いであることが早苗との比較によって分かる一文を本文中から探し、初めの八字をぬき出しなさい。

問7 線④「自分のテニス」とはどのようなテニスですか。本文中の語句を用いて二十字以上、二十五字以内で説明しなさい。

問8 線⑤「おまえ、やっぱりインテグレートするのか？」とありますが、「ぼく」は早苗の転校についてどのように感じていますか。詳しく説明しなさい。

問9

——線⑥「ぼくは早苗と共に玄関を出ると、いつもそうするように軽く手を挙げて別れた」とありますが、このときの早苗の心情として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 親が転校を強引に押し付けてくることに怒っている。
- イ 「ぼく」に黙って転校を決めたことを後悔している。
- ウ 普通の学校に転校することに対して不安で戸惑っている。
- エ 転校の秘密がばれていたことに気づいて驚いている。

問10

次のア～ウの「ぼく」の説明として正しいものには○を、間違っているものには×をそれぞれ答えなさい。

- ア 手話を通じる相手なら誰にでも好意的になれるが、できない人には不愛想になってしまう。
- イ 自分が上手に発音できないことで周囲に気を遣わせてしまうことに負い目を感じている。
- ウ テニスをしている時だけは障がいのことを忘れられるため、早苗にもテニスを勧めている。

帝京八王子中学校

二〇二〇年度 入学試験問題
解答用紙 (第一回A)

国語

受験番号

氏名

問11	問10	問9	問8	問7	問6	問5	問4	問3	問2	問1
									A	(a)
									B	(b)
									C	(c)
									D	(d)
									E	(e)

4教科入試の答えは同じです。

問10	問9	問8	問7	問6	問5	問4	問3	問2	問1
					I			A	(a)
								B	(b)
					II			C	(c)
								D	(d)
					III			E	(e)

得点
点

※※ 2020年度 入学試験問題（第1回A） ※※

算 数

注 意 事 項

2教科入試（国語・算数）

1. 試験時間は50分間です。
2. 問題は1ページから6ページまであります。
3. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

4教科入試（国語／社会・算数／理科）

1. 試験時間は、算数・理科あわせて50分間です。
2. 算数は問題 **1** ・ **2** ・ **3** のみ解答して下さい。
3. 算数の答えは **1** ・ **2** ・ **3** のみ解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

1 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) 280円は700円の 割です。

(2) T君の年齢は12才で、お父さんの年齢は42才です。 年後にお父さんの年齢はT君のちょうど2倍になります。

(3) 国語と算数と理科の平均点が71点のとき、社会で 点とると4教科の平均が68点になります。

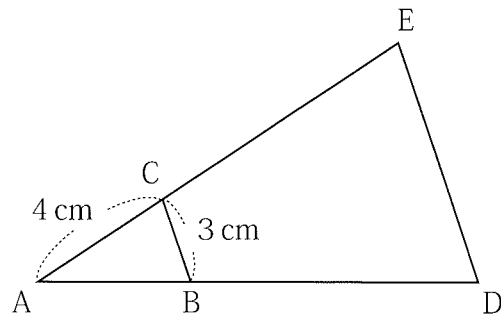
(4) 5%の食塩水100gに、8%の食塩水を gまぜると、7%の食塩水ができます。

(5) 周の長さが mの池の周りに7m間かくで木を植えると16本植えることができます。

(6) 2本の対角線の長さの和が22cm、差が2cmのひし形の面積は cm^2 になります。

〈計算らん〉

- 2** 下の図の三角形A D Eは、三角形A B Cを点Aを中心に3倍に拡大して作ったものです。
このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 辺C Eの長さは何 cm ですか。
- (2) 三角形A B Cの面積が 6 cm^2 のとき、四角形C B D Eの面積は何 cm^2 ですか。

〈計算らん〉

3 **0**、**1**、**2**、**3**、**4**、**5** の6枚のカードから3枚をとって3けたの整数を作るとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 3けたの整数は全部で何個作れますか。
- (2) 偶数は何個作れますか。

〈計算らん〉

4 教科入試の問題はここまでです。

4 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) $(1.25 + 2.82 - 0.75 + 0.68) \times 1\frac{1}{2} = \text{}$

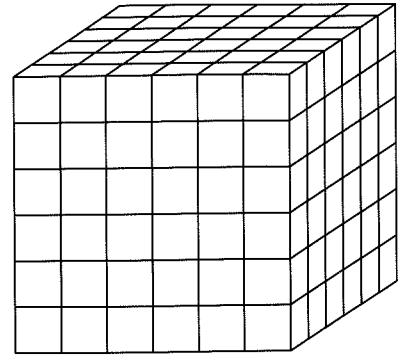
(2) $\frac{1}{3} \div \left\{ \left(\frac{1}{5} + \frac{3}{10} \right) - \frac{1}{3} \right\} = \text{}$

(3) $8 \times 8 \times 3.14 - 7 \times 7 \times 3.14 + 5 \times 5 \times 3.14 = \text{}$

(4) $(\text{} + 2.7) \times 5 - 19 = 51$

〈計算らん〉

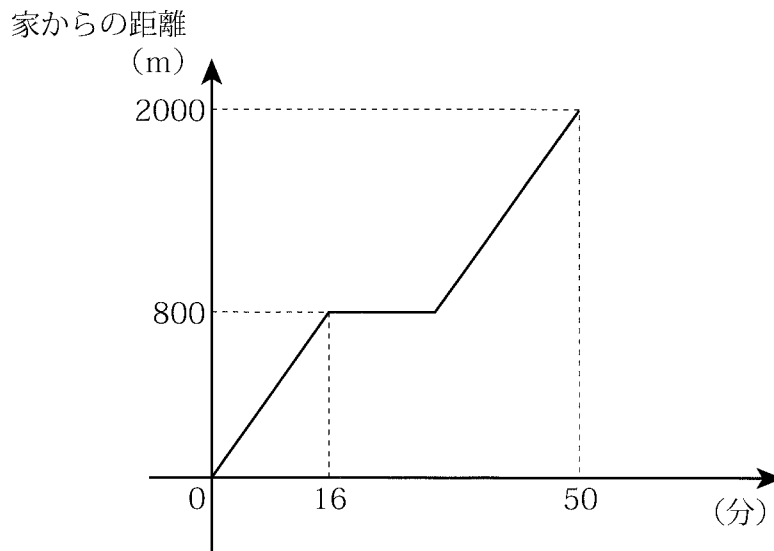
- 5** 右の図のように、体積の等しい立方体を216個用いて立方体を作った。作った立方体の表面に色をぬった後、216個の立方体にもどしたとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 3つの面に色がぬられた立方体は何個ですか。
- (2) 2つの面に色がぬられた立方体は何個ですか。
- (3) 色がぬられていない面は全部で何面ですか。

〈計算らん〉

- 6 下のグラフはAさんが家を出発してと中の公園で休み、2000m離れた駅に向かう様子を表したものです。Aさんの歩く速さは一定であるとして、次の問いに答えなさい。



- (1) Aさんの歩く速さは毎分何mですか。
- (2) 公園で休んだ時間は何分間ですか。
- (3) Aさんのお兄さんが忘れ物を届けようとAさんが出発して24分後に分速100mの速さで追いかけてきました。Aさんに追いつくのはAさんが出発してから何分後になりますか。

〈計算らん〉

帝京八王子中学校

2020年度 入学試験問題
解答用紙 (第1回A)

算数

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1	(1)	割	(2)	年後	(3)	点	(4)	g
	(5)	m	(6)	cm^2				

2	(1)	cm	(2)	cm^2
----------	-----	----	-----	--------

3	(1)	個	(2)	個
----------	-----	---	-----	---

4教科入試の答えはここまでです。

4	(1)		(2)		(3)		(4)	
----------	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

5	(1)	個	(2)	個	(3)	面
----------	-----	---	-----	---	-----	---

6	(1)	毎分	m	(2)	分間	(3)	分後
----------	-----	----	---	-----	----	-----	----

得点	
点	点

帝京八王子中学校

2020年度入学試験問題
解答用紙 (第1回A)

算数	受験番号	氏名	模範解答
----	------	----	------

1	(1)	4	割	(2)	18	年後	(3)	59	点	(4)	200	g
	(5)	112	m	(6)	60	cm^2						

2	(1)	8	cm	(2)	48	cm^2
---	-----	---	----	-----	----	---------------

3	(1)	100	個	(2)	52	個
---	-----	-----	---	-----	----	---

4	(1)	6	(2)	2	(3)	125.6	(4)	11.3
---	-----	---	-----	---	-----	-------	-----	------

5	(1)	8	個	(2)	48	個	(3)	1080	面
---	-----	---	---	-----	----	---	-----	------	---

6	(1)	毎分 50	m	(2)	10	分間	(3)	38	分後
---	-----	-------	---	-----	----	----	-----	----	----

各5点

得点	
点	点